

2. 新技術・新産業の創出に関する報告（別冊として添付）

目次

No.	研究テーマ	執筆代表者		ページ
		氏名	所属	
1	赤潮モニタリング	松岡數充	長崎大学環東シテ海洋環境資源研究センター	1
1-1	形上湾における赤潮発生予察	松岡數充 石坂丞二	長崎大学環東シテ海洋環境資源研究センター 長崎大学水産学部	5
1-1-1	湾内プランクトン出現状況	岩滝光儀	長崎大学環東シテ海洋環境資源研究センター	7
1-1-2	物理・化学的環境	石坂丞二 田中昭彦	長崎大学水産学部 (財)長崎県産業振興財団	14
1-1-3	微生物環境	Edward Barlaan	(財)長崎県産業振興財団	19
1-1-4	形上湾での赤潮予察試行結果	石坂丞二	長崎大学水産学部	21
1-1-5	結び	松岡數充	長崎大学環東シテ海洋環境資源研究センター	26
1-2	その他の研究			
1-2-1	輝度計	田中昭彦 石坂丞二	(財)長崎県産業振興財団 長崎大学水産学部	28
1-2-2	赤潮検知装置	田中昭彦 石坂丞二	(財)長崎県産業振興財団 長崎大学水産学部	32
1-2-3	増殖特性	山砥稔文 岩滝光儀 松岡數充	長崎県総合水産試験場 長崎大学環東シテ海洋環境資源研究センター 長崎大学環東シテ海洋環境資源研究センター	35
1-2-4	赤潮生物の分子系統学的研究	岩滝光儀 松岡數充	長崎大学環東シテ海洋環境資源研究センター 長崎大学環東シテ海洋環境資源研究センター	39
1-2-5	有害植物プランクトン図説・動画の作成	岩滝光儀 山砥稔文 松岡數充	長崎大学環東シテ海洋環境資源研究センター 長崎県総合水産試験場 長崎大学環東シテ海洋環境資源研究センター	41
1-2-6	赤潮生物3次元計測	北島律之 他総科大研究室メンバー	長崎総合科学大学情報学部	46
1-2-7	微生物環境測定	Edward Barlaan	(財)長崎県産業振興財団	47
2	赤潮対策			
2-1	赤潮生物増殖抑制作用	石橋郁人 藤田雄二	長崎大学水産学部 長崎大学大学院生産科学研究科	75
2-2	実海域における実用化方向性の検討	山口仁士	長崎県衛生公害研究所	97
2-3	赤潮生物の自己拮抗作用	小田達也	長崎大学水産学部	136
2-4	魚類の免疫賦活	小田達也	長崎大学水産学部	147
3	海洋生物育成に関する技術開発	萩原篤志	長崎大学大学院生産科学研究科	155
3-1	餌料用プランクトン培養・保存技術開発と品種改良			
3-1-1	餌料用プランクトンのカルチャーコレクションの確立	萩原篤志 阪倉良孝 小谷知也	長崎大学大学院生産科学研究科 長崎大学水産学部 (財)長崎県産業振興財団 (現:福山大学生命工学部)	160

3-2 ワムシの研究				
3-2-1	分子生物学的研究	菅 向志郎 萩原篤志	(財)長崎県産業振興財団 長崎大学大学院生産科学研究科	169
3-2-2	生物機能	萩原篤志 阪倉良孝 小谷知也	長崎大学大学院生産科学研究科 長崎大学水産学部 (財)長崎県産業振興財団 (現:福山大学生命工学部)	212
3-2-3	ワムシの大量保存技術開発	萩原篤志 丸山 功 耕田隆彦	長崎大学大学院生産科学研究科 ククレ工業株式会社 有限会社大島水産種苗	225
3-3 その他の生物				
3-3-1	ナンノクロブシス変異株の培養	藤田雄二 Chaturvedi Ratnesh	長崎大学大学院生産科学研究科 (財)長崎県産業振興財団	238
3-3-2	海産カイアシ類の大量培養技術開発	小谷知也	(財)長崎県産業振興財団 (現:福山大学生命工学部)	275
3-4	種苗生産を支える個別の技術開発	阪倉良孝	長崎大学水産学部	282
3-4-1	餌料環境	阪倉良孝	長崎大学水産学部	284
3-4-2	流れ場環境	塩谷茂明	神戸大学海事科学部	288
3-4-3	健康度	阪倉良孝 Yawalux Ruttanapornvar eesakul	長崎大学水産学部 (財)長崎県産業振興財団	307
3-4-4	行動モニタリング	田口喜祥 石松隆和	長崎県工業技術センター 長崎大学工学部	335
3-4-5	3次元行動モニタリング技術の開発	川末紀功仁	宮崎大学工学部	363
3-5	ミクロ海洋微生物の生理機能探索	植田弘師 吉田 明 水野恭伸 藤田亮介	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	377
4 種苗量産技術開発				
4-1	最近の生産と技術進歩の概要 マハタ・オニオコゼ・メバル	宮木廉夫 他水産試験場種苗量産 技術開発センター	長崎県総合水産試験場	392
4-2	最近の進歩を支える技術開発			
4-2-1	アルギン酸オリゴマーによる免疫賦活	小田達也	長崎大学水産学部	395
4-2-1-1	生物化学的検討	小田達也	長崎大学水産学部	398
4-2-1-2	実証試験	宮木廉夫	長崎県総合水産試験場	402
4-2-1-3	今後の展望	小田達也	長崎大学水産学部	404
4-2-2	活性酸素の可能性	小田達也	長崎大学水産学部	405
4-2-3	形態異常の出現抑制	赤澤敦司 長野直樹	(財)長崎県産業振興財団 (財)長崎県産業振興財団	408
4-2-4	マハタを主とした親魚成熟・採卵	征矢野 清	長崎大学環東ソナ海海洋環境資源研究センター	437